

お使いいただくにあたって

---

**SR-c100**

*Windows®11*

ご使用の際は、「取扱説明書」とあわせて、本書も必ずご確認くださいませよう  
お願いいたします。

## ■■■■ Trademarks ■■■■

- Microsoft、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
本書掲載の各名称やロゴはそれぞれ各社/団体が商標として使用している場合があります。

## ■■■■ 使用上のご注意 ■■■■

- 本体のスリープについて  
ディスプレイの画面が真っ暗な状態でも、本体の電源ランプが点滅している場合は、スリープモードで動作しています。本体の電源を切る際は、まずスリープモードから復帰させた後、電源の切り方の手順に従って、本体の電源を切ってください。  
なお、スリープを含む各種省電力モードについては、5 ページを参照してください。

## ■■■■ Windows® 11 について ■■■■

### 1. インストール済みのOSについて

---

本製品にプレインストールされている以下のソフトウェアは、本製品にライセンスされています。

- ・ Windows®11 IoT Enterprise LTSC 2024 (64bit)

出荷時にアクティベーション（ライセンス認証）は行っておりません。インターネットに接続した際に自動的にアクティベーション（ライセンス認証）が行われます。

また、上記 OS は組込み機器向けのため、一般的なパソコン用 OS としてのご利用はできません。Embedded アプリケーションをご使用していただく必要があります。

### 2. ディスプレイとの接続について

---

本体の動作中に、ディスプレイとの接続ケーブルをはずさないでください。  
再度接続したときに、自動調整機能により表示解像度に変更される場合があります。

### 3. Windows® 11 のセットアップ

---

**(注)** セットアップ、設定変更の手順は接続されているディスプレイの種類やオプションの有無、ネットワーク接続の有無によって多少異なります。このマニュアルには主な手順を記載しています。

本体の電源を入れる前に、キーボード、ディスプレイ、マウス、電源が本体に接続されていることを確認してください。本体の電源を入れると、Windows® 11 のセットアップが始まります。次の手順にしたがってセットアップを行ってください。セットアップには 10 分程度かかります。

- 1 “ネットワークに接続しましょう”の画面が表示されます。[インターネットに接続していません]をクリックします。
- 2 “ライセンス契約をご確認ください。”の画面が表示されます。内容をご確認の上、同意する場合は [同意] をクリックします。
- 3 “このデバイスを使うのはだれですか？”が表示されます。名前を入力し、[次へ] をクリックします。
- 4 (1)パスワード作成画面ではパスワードを入力して [次へ] をクリックします。

**(注)** パスワードには半角英数文字が使用できます。ひらがなや漢字は入力できません。  
また、大文字と小文字が区別されますので注意してください。

- (2) “パスワードの確認” が表示されます。(1)で設定したパスワードを入力して[次へ]をクリックします。
- (3) “ここでセキュリティの質問を追加します” が表示されます。  
パスワードを忘れた時に備え、3つのセキュリティの質問を選択します。  
任意の質問を選択し、答えを入力後[次へ]を選択します。
- 5 “デバイスのプライバシー設定の選択”が表示されます。[次へ] – [同意] の順番でクリックします。

以上で完了となります。

## ■■■■ Windows® 11 の再セットアップ ■■■■

本製品は、何らかの障害で OS が起動しなくなった場合やシステムが正常に動作しなくなってしまった場合においても、お客様にて再セットアップを行う事は出来ません。再セットアップが必要な場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

## ■■■■ データのバックアップについて ■■■■

本製品のストレージに記憶されたデータについては、お客様ご自身で外部記憶装置へバックアップなどの対策を行ってください。記憶装置に記憶されたデータは、故障や障害の原因に関わらず保証いたしかねます。大切なデータについては定期的にバックアップを取られることをおすすめします。

## 1. 省電力モードについて

---

本製品のシステム等の消費電力を抑制する機能です。

## 2. 省電力モードの種類について

---

### 1 スリープ

作業中のソフトウェア等をメモリーに保存し、本製品の動作を一時的に中断する事ができます。電力がほとんど使用されません。短い時間で復帰する事ができ、すぐに作業を再開できます。ただし、電力が供給されない状態になると作業中のデータは失われます。

#### 【設定方法】

- ①「スタートボタン」を右クリックします。
- ②「設定」をクリックします。
- ③「電源」をクリックします。
- ④「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」をクリックします。
- ⑤「次の時間の経過後にデバイスをスリープ状態にする」から任意の時間に変更します。

※「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」をクリックすると、

- ・「後で画面をオフにする」
- ・「次の時間の経過後にデバイスをスリープ状態にする」
- ・「次の時間の経過後にデバイスを休止状態にする」

上記3項目が表示されます。

その際、「後で画面をオフにする」がデフォルトの「なし」の場合、「次の時間の経過後にデバイスをスリープ状態にする」で設定した任意の時間が反映されます。

#### 【復帰方法】

電源ボタンを押してください。

※スリープからの復帰時にロック画面が表示されない場合があります。その際は、有線キーボードの「Enter」キーを押して復帰してください。

## 2 休止

作業中の状態をストレージに保存し電源を切ります。電源ボタンを押すと休止状態から復帰し、休止状態に入る前の状態から再開できます。スリープよりも復帰までに時間がかかります。消費電力は電源が切れている状態と同等です。

### 【設定方法】

- ①「スタートボタン」を右クリックします。
- ②「設定」をクリックします。
- ③「電源」をクリックします。
- ④「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」をクリックします。
- ⑤「次の時間の経過後にデバイスを休止状態にする」から任意の時間に変更します。

※「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」をクリックすると、

- ・「後で画面をオフにする」
- ・「次の時間の経過後にデバイスをスリープ状態にする」
- ・「次の時間の経過後にデバイスを休止状態にする」

上記3項目が表示されます。

その際、「後で画面をオフにする」、「次の時間の経過後にデバイスをスリープ状態にする」がデフォルトの「なし」の場合、「次の時間の経過後にデバイスを休止状態にする」で設定した任意の時間が反映されます。

### 【復帰方法】

電源ボタンを押してください。

- ・本書の内容は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。
- ・本書に記載された情報の利用に起因して発生した第三者の知的財産権（特許権等）その他の権利侵害について、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・本書の全部または一部について、当社の許可なく転載、複製、配布することを禁止します。